

## 「小児造血細胞移植患者における肝類洞閉塞症候群（SOS）に対する活性化プロテイン C（APC）製剤の治療効果に関する解析」へのご協力をお願い

神奈川県立こども医療センター（血液・腫瘍科）では造血細胞移植を実施した患者さんを対象に「肝類洞閉塞症候群（SOS）/肝中心静脈閉塞症（VOD）に対する活性化プロテイン C 製剤の有効性」に関する研究を実施しています。この研究は造血細胞移植後の肝 SOS/VOD の治療に役に立つと考えております。

研究課題名	小児造血細胞移植患者における肝類洞閉塞症候群（SOS）に対する活性化プロテイン C（APC）製剤の治療効果に関する解析
研究の対象	2000～2022 年までに小児造血細胞移植を行った患者のうち SOS を発症した方
研究の目的・方法 （試料・情報の利用目的及び利用方法）	造血細胞移植後に肝 SOS/VOD を発症した小児患者における APC 製剤の有効性を検討する。
研究期間	2024 年 2 月 8 日 ～ 2025 年 3 月 31 日
研究に使用する試料・情報の項目	患者情報（性別、移植時年齢、病名、生年月日）および診療情報（移植時病期、移植回数、移植実施年、前治療など）、治療経過など
試料・情報の取得方法	上記について各患者の診療録（カルテ記載）より入手する。
共同研究機関と研究責任者 試料・情報の提供先の機関 （名称と機関の長の名称）	本研究はこども医療センターおよび旭川医科大学病院（病院長 東信良、研究責任者 更科岳大）で実施される。
本研究の情報の管理について責任を有する者・所属	血液・腫瘍科 柳町昌克

本研究はヘルシンキ宣言（2013 年 10 月 WMA フォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針、個人情報の保護に関する法律等に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離れたうえで使用し、個人情報が外部に漏れることがないようにします。また、プライバシーにも十分に配慮して行います。

研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。

本研究は神奈川県立こども医療センター診療科内研究費から研究資金を受けて実施しております。

研究者は企業等から独立して計画を立案し実施いたしますので、本研究の結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。又は、開示すべき利益相反はありません。

本研究の対象となる患者さんご自身やご家族でお子さんの情報は利用しないでほしい等のご要望がご

ございましたら、下記連絡先までご連絡ください。この研究においてはあなた又はあなたのお子さんの情報は使用しませんし、既に情報を抽出しているときは削除します。その場合も診療において不利益を被ることはございません。

尚、公表後等は情報の削除ができないことをご了承ください。

本研究についてお尋ねになりたいことがございましたら下記連絡先にお問い合わせください。個人情報等に支障のない範囲で研究計画書を閲覧することもできますのでお申し出ください。また、苦情等の相談窓口はこども医療センター総務課倫理委員会事務局です。

連絡先 研究責任者 地方独立行政法人神奈川県立病院機構  
神奈川県立こども医療センター  
血液・腫瘍科 柳町 昌克  
Tel : 045-711-2351 内線 2212

相談窓口 地方独立行政法人 神奈川県立病院機構  
神奈川県立こども医療センター  
総務課 倫理委員会事務局  
Tel : 045-711-2351 内線 2212

# けんきゅう きょうりょく ねが 研究への協力をお願い



かながわけんりつ いりょう  
神奈川県立こども医療センター

けつえき しゅようか  
〔血液・腫瘍科〕

しょうにそうけつさいぼういしょくかんじゃ  
「小児造血細胞移植患者の

かんるいどうへいそくしょうこうぐん えすおーえす たい かっせいか しーせいざい ちりょうこうか かん かいせき  
肝類洞閉塞症候群（SOS）」に対する活性化<sup>®</sup> 呔丫C製剤の治療効果に関する解析」に

けんきゅう おこな けんきゅう おこな おな びょうき かんじゃ ちりょう  
ついて 研究を行っています。この研究を行うことで同じ病気の患者さんの治療に

やく た かんが  
役に立つと考えています。

1 テーマ しょうけつさいぼういしょくかんじゃ かん たい かっせいか せいざい ゆうこうせい  
造血細胞移植患者の肝SOSに対する活性化<sup>®</sup> 呔丫C製剤の有効性

2 この研究で皆さんにお願いしたいこと  
けんきゅう みな ねがい

しょうけつさいぼういしょく う ひと けんさ けっか にゅういんちゅう じょうほう しょう  
「造血細胞移植を受けた人の検査の結果や入院中のカルテ情報の使用」

きょうどうけんきゅうきかん あさひかわ い かだいがくびょういん  
共同研究機関 旭川医科大学病院

3 研究期間 けんきゅうきかん ねん がつ か ねん がつ にち  
2024年2月8日から2025年3月31日まで

4 研究をする人 けんきゅう ひと やなぎまち まさかつせんせい  
柳町 昌克先生



けんきゅう けんきゅう かん  
この研究は、研究に関するいろいろな決まりを守って行います。皆さんの個人情報や

プライバシーを守り、けんきゅう けっか はっぴょう  
研究の結果を公表することがありますが、その時も誰のことかわか  
らないように発表します。はっぴょう

じぶん けんきゅう つか おも せんせい いえ ひと つた  
自分のことは研究に使わないでほしいと思うときは、先生や家の人に伝えてください。

その時はけんきゅう つか  
研究に使うことはありません。使わないでほしいと言っても、病院での診察や

ちりょう かんごし いりょう たいおう か ねが  
治療、看護師など医療スタッフの対応は変わりません。よろしくお願いします。



れんらくさき けんきゅうせきにんしや けつえき しゅようか  
連絡先 研究責任者 血液・腫瘍科

やなぎまち まさかつ  
柳町 昌克

でんわ：045-711-2351